

令和3年度事業報告（案）

1 活動の概要

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響が継続し、主食用米の需給状況が厳しい中、国及び県の支援策を積極的に活用した非主食用米等への転換を推進するとともに、産地交付金について、地域農業再生協議会における転換作物拡大加算等の積極的な活用と、地域で推進する作物の作付拡大に向けた支援単価の設定を働きかけるなど、需要に応じた米づくりを推進した。

その結果、本年産については、主食用米の作付面積は前年に比べて4,900ha減少し、過去最大の作付転換が図られた。

2 活動報告

(1) 需要に応じた米生産と水田フル活用の推進

需要に応じた米生産に向けた的確な情報提供を行うとともに、加工用米等の非主食用米や園芸品目等、水田フル活用の推進による農業所得の拡大を図った。

時 期	内 容
4月～	○ 米の需給状況等に係る情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟米マンスリーレポートの発行【毎月】 2月は号外を発行し産地交付金（県枠）の内容を周知 ・ 販売状況等に関するアンケート【隔月】
4月～11月	○ 令和3年産米の作付状況の把握【毎月】
4月23日～ 5月1日	○ 地域農業再生協議会及び認定方針作成者と連携した農業者への転換働きかけ
5月22日～ 6月22日	○ 経営所得安定対策等への加入促進に向けた農業者向けラジオCMの実施
令和4年 1月12日～ 2月18日	○ 地域農業再生協議会及び認定方針作成者との意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各地域における生産目標等の検証（生産目標） ・ 水田リノベーション事業及び麦大豆プロジェクトの推進
3月	○ 令和4年産の非主食用米推進チラシの配布

(2) 協議会等の開催

時 期	内 容
4月12日	○ 新潟米需給適正化緊急対策会議
5月31日	○ 通常総会【書面議決】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2年度事業報告、収支決算 ・ 県農業再生協議会規約及び諸規程の改正 ・ 令和3年度県水田収益力強化ビジョン（案）の検討

時 期	内 容
9月8日	○ 作業部会（第1回） ・ 令和3年産の取組状況 ・ 令和4年産の需給調整
10月27日	○ 作業部会（第2回） ・ 令和3年産の需給調整 ・ 令和4年産米の生産目標 ・ 産地交付金の活用状況と令和4年度の対応方向
11月25日	○ 作業部会（第3回） ・ 令和4年産の県主食用米・非主食用米等生産目標 ・ 令和4年産の主食用米の市町村別内訳 ・ 令和4年度の産地交付金の対応方向
12月13日	○ 令和4年産米の需給調整に関する意見交換会 ・ 令和4年産の県生産目標 ・ 令和4年産の市町村別目安 ・ 令和4年度の産地交付金 ・ 令和4年産の地域の合理的な単収
12月22日	○ 協議会 ・ 令和3年度上半期の取組（報告） ・ 令和4年産の生産目標 ・ 令和4年産米の需要に応じた生産に係る推進方針
12月24日	○ 市町村担当課長等会議 ・ 令和4年産の生産目標 ・ 令和4年産米の需要に応じた生産に係る推進方針 ・ 国及び県の補正予算事業
令和4年 2月1日	○ 協議会 ・ 令和4年度産地交付金の活用方針 ・ 令和4年産の需給適正化に向けた対応
2月2日	○ 市町村担当課長等会議 ・ 令和4年産米の需要に応じた生産に係る取組 ・ 県における産地交付金の活用方針
2月16日	○ 臨時総会【書面議決】 ・ 役員を選任（役員交代） ・ 肥料コスト低減体系緊急転換事業の実施
3月31日	○ 通常総会【書面議決】 ・ 令和4年度事業計画及び収支予算

(3) 内部監査の実施

時 期	内 容
10月29日	○ 3年度上半期の事業実績及び資金管理状況の監査
令和4年 4月28日	○ 3年度下半期の事業実績及び資金管理状況の監査

- 3 国補事業の活用（新市場開拓に向けた水田リノベーション事業（2年度補正事業））
 （事業内容）水田農業を輸出や加工品原材料等の新たな需要拡大が期待される作物を生産する農業へと刷新（リノベーション）するため、新市場開拓用米や加工用米、高収益作物（野菜等）、麦・大豆について、産地と実需者の連携に基づいた、実需者ニーズに応えるための低コスト生産等の取組を支援。
 （認定状況）申請者数：31 地域農業再生協議会
 申請面積：約 8,000ha
 申請額：約 32 億円
 （支払実績）支払額：3,188,835 千円

4 取組の主な結果

(1) 令和3年度における作付状況

主食用米は前年よりも 4,900ha 減少。

一方、非主食用米は、加工用米をはじめ、備蓄米以外の用途で前年産に比べ大幅に作付が拡大。

<米の作付状況>

単位：ha

	主食用米	新規需要米				加工用米	備蓄米
		米粉	飼料	WCS	新市場		
R 2	106,700	1,695	1,876	370	1,134	5,056	4,731
R 3	101,800	2,145	3,768	400	1,497	7,097	4,529
前年差	▲4,900	+450	+1,892	+30	+363	+2,041	▲202

※ 農林水産省調べ

<米以外の作付状況>

単位：ha

	麦	大豆	飼料作物	そば	高収益作物
R 2	171	3,760	304	799	5,509
R 3	139	3,745	297	776	5,408
前年差	▲32	▲15	▲7	▲23	▲101

※ 農林水産省資料及び県協議会調べ

(2) 経営所得安定対策等の加入状況

- ・ 米の収入減少影響緩和交付金（ナラシ）の申請については、申請件数、面積、1件当たりの申請面積とも減少。
- ・ 水田活用の直接支払交付金の申請件数は前年より増加。

<経営所得安定対策等の申請状況>

	米の収入減少影響緩和交付金 (ナラシ)			水田活用の 直接支払交付金
	件数	面積	1件当たり面積	件数
R 2	9,882 件	56,630ha	5.7ha/件	13,335 件
R 3	8,685 件	45,238ha	5.2ha/件	14,182 件
前年差	▲1,197 件	▲11,392ha	▲0.5ha/件	+847 件

※ 農林水産省資料

令和3年度 収支決算（案）

自：令和3年 4月 1日
至：令和4年 3月 31日
単位：円

【前期繰越】

科 目	予算額 ①	決算額 ②	差異 ②-①	備考
1. 経営所得安定対策推進事業勘定	0	0	0	
2. 県協議会活動推進費勘定	0	0	0	
3. 一般推進活動費勘定	419,644	419,644	0	
上記1～3の合計=収入合計（A）	419,644	419,644	0	

【収入】

単位：円

科 目	予算額 ①	決算額 ②	差異 ②-①	備考
1. 経営所得安定対策推進事業勘定	2,835,000	1,962,700	△ 872,300	国庫補助金
2. 県協議会活動推進費勘定	2,000,000	1,292,000	△ 708,000	県補助金 会費
3. <特別会計> 実需者ニーズ対応低コスト生産等 支援事業費補助金勘定	3,768,798,000	3,188,835,072	△ 579,962,928	国庫補助金
上記1～3の合計=収入合計（B）	3,773,633,000	3,192,089,772	△ 581,543,228	

【支出】

単位：円

科 目	予算額 ①	決算額 ②	差異 ②-①	備考
1. 経営所得安定対策推進事業勘定	2,835,000	1,962,700	△ 872,300	ラジオCM制作費 事務委託費等
2. 県協議会活動推進費勘定	2,000,000	585,473	△ 1,414,527	チラシ制作費 会議費等
3. <特別会計> 実需者ニーズ対応低コスト生産等 支援事業費補助金勘定	3,768,798,000	3,188,835,072	△ 579,962,928	地域協議会への 助成金の交付
4. 一般推進活動費勘定	419,644	0	△ 419,644	
上記1～4の合計=支出合計（C）	3,774,052,644	3,191,383,245	△ 582,669,399	

当期収支差額(D)=(A)+(B)-(C)	0	1,126,171	1,126,171	
-----------------------	---	-----------	-----------	--

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度 a	前年度 b	増減 a-b
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益(A)	3,192,509,416	4,687,968	3,187,821,448
(2) 経常費用(B)	3,191,383,245	4,268,324	3,187,114,921
当期経常増減額(C=A-B)	1,126,171	419,644	706,527
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益(D)	0	0	0
(2) 経常外費用(E)	0	0	0
当期経常外増減額(F=D-E)	0	0	0
当期一般正味財産増減額(G=C+F)	1,126,171	419,644	706,527
一般正味財産期首残高(H)	0	0	0
一般正味財産期末残高(I=G+H)	1,126,171	419,644	706,527
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額(J)	0	0	0
指定正味財産期首残高(K)	0	0	0
指定正味財産期末残高(L=J+K)	0	0	0
III 正味財産期末残高(M=I+L)	1,126,171	419,644	706,527

貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：円)

科目	期首 a	期末 b	増減 b-a
(資産の部)			
1 現金	0	0	0
2 預金	312,644	10,463,240	10,150,596
3 未収金	107,000	615,100	508,100
4 仮払金	0	0	0
資産合計(A)	419,644	11,078,340	10,658,696
(負債の部)			
1 借入金	0	0	0
2 未払金	0	0	0
3 預り金	0	9,952,169	9,952,169
4 仮受金(基金)	0	0	0
負債合計(B)	0	9,952,169	9,952,169
(正味資産の部)			
1 正味財産	419,644	1,126,171	706,527
正味財産合計(C)	419,644	1,126,171	706,527
負債・正味財産合計(D=B+C)	419,644	11,078,340	10,658,696

財産目録

(令和4年3月31日)

(単位：円)


[資産の部]	11,078,340	備 考
預金	10,463,240	
0001468 【新潟県農業再生協議会】	834,171	
0030662 【新潟県農業再生協議会 水田リノベーション事業】	9,629,069	
未収金	615,100	
0001468 【新潟県農業再生協議会】	292,000	県補助金の精算金 (令和4年4月)
0030662 【新潟県農業再生協議会 水田リノベーション事業】	323,100	地域協議会から返納 (令和4年4月)
[負債の部]	9,952,169	
預り金	9,952,169	
0030662 【新潟県農業再生協議会 水田リノベーション事業】	9,952,169	国へ返還 (令和4年4月)
[純財産の部]	1,126,171	
0001468 【新潟県農業再生協議会】	1,126,171	

監 査 報 告 書

規約第29条2の規定により、令和3年度事業報告及び収支決算内容について監査いたしました。

その結果、内容については適正なものと認めます。

令和4年 5 月 9 日

監 事 坪谷満久 

令和4年 5 月 10 日

監 事 尾田修一 